

様式第4号(第3条関係)

貯 蔵  
1 危 険 物 仮 申 請 書  
取 扱

2 年 月 日				
3 殿				
4 申請者 住 所 氏 名				
電話 ( )			(印)	
5 危 険 物	貯 蔵 取 扱 場 所			
	所 有 者 住 所 ・ 氏 名	住 所	電話 ( )	
		氏 名		
	現 場 管 理 責 任 者 住 所 ・ 氏 名	住 所 電話 ( )	危険物取扱者資格の有無 有 ・ 無	
		氏 名	種 類 第 号 年 月 日 交 付	
	類 別 ・ 品 名 ・ 数 量	指 定 数 量 の 倍 数		
仮 貯 蔵 仮 取 扱 い 期 間	6 年 月 日 から ( 日間 ) 年 月 日 まで			
仮 貯 蔵 仮 取 扱 い の 方 法	7			
仮 貯 蔵 仮 取 扱 い の 管 理 方 法	8			
仮貯蔵・仮取扱いをする理由及び期間経過後の処理	9			
受 付 欄	経 過 欄	手 数 料 欄		
	承認年月日 承認番号			

- 備考 1 申請者が法人の場合、その名称、代表者氏名及び主たる事務所の所在地を記入すること。
- 2 仮貯蔵仮取扱いの方法欄には、現場周辺に設けるさく等の概要を併記すること。
- 3 仮貯蔵仮取扱いの管理方法の欄には、消火設備、巡視の時刻、回数等を併記すること。
- 4 欄には、記入しないこと。

(日本工業規格A列4番)

## 記載要領

### [ 危険物仮貯蔵・仮取扱申請書記入要領 ]

1. 仮貯蔵、仮取扱のいずれか一方しか行わない場合は、実施しない申請を二重線で抹消する。
2. 申請日（申請書提出日）を記入する。
3. あて先は、「東京消防庁 ○○消防署長」と記入する。
4. 「申請者」欄は、申請者が法人の場合は、その名称、代表者氏名及び事務所の所在地とし、社印及び代表者印を押印する。
5. 「危険物」欄において  
「貯蔵取扱場所」は、仮貯蔵、仮取扱いをする所在地を記入する。  
「所有者住所・氏名」は仮貯蔵、仮取扱いをする危険物の所有者について記入する。  
「類別・品名・数量」は、法別表に定める類、品名、仮貯蔵・仮取扱いをする最大数量を記入する。品名が多いときは、その品名を別紙として添付する。  
「危険物取扱者資格の有無」は、現場管理責任者が危険物取扱者の資格を取得している場合は、当該欄中の「有」に（この場合は有資格者の免状の写しを添付する）、取得していない場合にあっては「無」に○印を付ける。
6. 「仮貯蔵仮取扱い期間」欄は、年月日を記入するが、その期間は10日以内である。
7. 「仮貯蔵仮取扱い方法」欄は、どのような貯蔵、取扱い方法をするのか記入し、現場周辺に設けるさく等の概要も記入する。
8. 「仮貯蔵仮取扱いの管理方法」欄は、設置する消火設備や巡視状況を記入する。
9. 「仮貯蔵仮取扱いをする理由及び期間経過後の処理」欄は、理由と期間経過後の処理を簡記する。